



まんだらげ

日本さくら名所100選に選ばれている紀三井寺の桜

vol. 8
2009.3



患者さまの権利

1 個人として尊重され、質の高い医療を受ける権利
個人の人格が尊重され、年齢、性別、信条、障害の有無などにかかわらず、必要かつ十分な医療を平等に受ける権利があります。

2 医療について十分な説明を受ける権利

ご自身が受ける処置・手術や検査等について、十分な説明を受ける権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります

3 自分が受ける医療を自ら決定する権利

納得できるまで説明を受けたのち、ご自身が受ける医療について意見を表明し、自らの意思に基づいて決定する権利があります。

4 医療について情報提供を受ける権利

自分の病気や受けている医療について知ることができるとともに、カルテ等の開示を求める権利があります。

5 個人情報やプライバシーが守られる権利

医療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります

CONTENTS

- 診療科紹介／【整形外科】【麻酔科】
- 病棟だより／8階東病棟
- くろーずあっぷ／初診予約
- お役立ちメモ／身体障害者手帳
- 栄養ワンポイントアドバイス／ドレッシングで春を楽しむ
- お薬の豆知識／高血圧の薬

広報誌「まんだらげ」の名称について

和歌山を代表する江戸時代の外科医・華岡青洲が全身麻醉薬として用いた植物「曼陀羅華(まんだらげ)」から引用しています。花に「医」の文字をデザインしたものは、本学の校章にも採用されています。

- 4 地域の中核病院として、和歌山の保健医療を推進します。
- 3 豊かな人間性と優れた専門技術を持つ医療人を育成します。
- 2 高度で先進的な医療の研究をすすめ、その成果を反映した医療を行います。

基本方針

私達は患者さま本位で、質の高い医療を提供し、地域の保健医療の向上に貢献します。

理念



【整形外科】

せき つい

脊椎内視鏡手術のパイオニア 先端技術で医学会をリード

整形外科は、脊椎・脊髄疾患、脊柱変形、関節疾患、骨・軟部腫瘍、骨折などを治療する診療科です。なかでも腰椎椎間板ヘルニアの内視鏡手術においては吉田宗人教授が日本でいち早く導入し、この10年間に2500以上の手術実績を有し、さらに日本初の内視鏡による頸椎の手術を行うなど、その技術力は医学会に大きく貢献し、国内のみならず世界からも注目されています。内視鏡による脊椎手術は術痕も約16mmで、その日のうちに歩けるなど回復が早いのが特長。全国から多くの患者さんが訪れています。現在、電気生理学的検査による病変の診断と最先端ナビゲーションシステムの導入で、より精密で安全な手術に取り組んでいます。



今年9月26日和歌山市民会館で「腰痛症」の市民公開講座を開催。関心の高い腰痛症についてわかりやすく解説します。

【麻酔科】

患者さんが最善の医療を受けるために 中央部門としての責任と役割を果たす

手術に伴う麻酔が主な仕事で、年間約5000例を当科で管理しています。手術中はもちろんのこと、麻酔前の外来診察から術後回診までを通して、患者さんが安心して手術を受けられるよう取り組んでいます。また中央手術室で行われる手術麻酔だけでなく、未熟児室や分娩室または血管撮影室など、病院内の様々な場所での麻酔に携わり、他科からのカテーテル挿入や気管挿管依頼にも応じています。ペインクリニックでは、急性および慢性疼痛や血行障害などの症状に悩む患者さんに、神経ブロックや薬物療法を行っています。診療内容は多岐に渡りますが、私たち

は中央部門であるという認識を持ち、患者さんが最善の医療を受けるために、安定したサービスを病院全体に供給し続けることをめざしています。



病棟だより

家族と一緒にになって安心できる看護を提供

8階東病棟は耳鼻咽喉科・頭頸部外科、神経精神科など全50床を有する病棟です。スタッフ22名が安心できる看護提供をめざしています。特に病気により術後、発声機能を失う可能性のある場合には、手術前の心のケアから、術後に第二の声を獲得するた

めのリハビリまで、体験者で組織する和喉会と連携しながら患者さんと家族をサポートしています。





初診予約について

■紹介状をお持ちください。

当院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認定されております。当院を受診される場合は原則として他の医療機関からの「紹介状(診療情報提供書)」が必要です。

紹介状がない場合は、初診に係る費用として、1,850円を別途ご負担いただきます。

■スムーズに初診予約していただくには。

当院の予約センターでは、電話をしていただく時間帯により、回線が大変混み合います。できるだけ紹介元の医療機関を通してご予約をお願いします。

■医療機関の皆さまへ

医療機関から当院地域連携室に予約票をFAX送信してください。折り返し診察日時と担当医師を予約し返信いたします。詳しくは「和歌山県立医科大学附属病院」のホームページの中の「医療機関向け」をご覧ください。

<http://www.wakayama-med.ac.jp/hospital/html/organ/index.html>

医療機関からのお申し込みはFAXのみとします。

FAX 073-441-0805(医療機関専用番号)

月～金(祝日・年末年始12月29日～1月3日を除く)

午前9:00～午後5:00

お問い合わせ先：地域連携室 073-441-0778

お役立ちメモ

身体障害者手帳

身体障害者福祉法で定められた「障害」と認定された場合に発行される手帳で、障害の程度に応じた福祉サービスが受けられます。

身体障害者手帳の種類

視覚障害	1級～6級
聴覚障害	2・3・4・6級
平行機能障害	3・5級
音声・言語・そしゃく機能障害	3・4級
肢体不自由(上肢・下肢)	1級～7級
肢体不自由(体幹)	1・2・3・5級
心臓機能障害	1・3・4級
腎臓機能障害	1・3・4級
呼吸機能障害	1・3・4級
ぼうこう直腸機能障害	1・3・4級
小腸機能障害	1・3・4級
免疫機能障害	1～4級

身体障害者手帳の取得の希望のある方は…

まず主治医にご相談ください。

病気やけがによって『症状が固定(今後治療を継続しても回復が困難)』とみなされる時期や目安が決まっていますので、その時期が経過しないと申請はできません。症状や状態によって基準があります。

また診断書が記載できるのは指定医だけになります。そして、程度の決定は都道府県が行います。

身体障害者手帳で利用できる主な福祉制度

障害の種類、等級、所得により受給できないものがあります。

医療費の助成：重度の障害がある方が、病院等で診療を受けたとき支払う自己負担を助成します。

身体障害者手帳1～2級(所得制限あり)、3級は入院のみ(市町村民税非課税世帯)、但し65才以上で18年8月以降受給の方は除く。

自立支援医療(更生病療)の給付：手術などを受ける場合、申請により費用負担が軽減される場合があります。(所得により異なる)

税金の控除：所得税や住民税などが控除されます。

各種交通運賃の割引：JRの旅客運賃割引、航空旅客運賃割引、有料道路通行料金割引など

障害者自立支援施策の利用：ホームヘルパーの派遣、福祉用具・日常生活用具の給付、住宅改修費支給が受けられる場合があります。

駐車禁止の除外：身体障害者手帳の交付を受けている方で歩行困難な方等が使用中の車

※上記以外の制度もありますので詳しくはお問い合わせください。

窓口、問い合わせ先

市町村役場、福祉事務所障害福祉担当課

申請は本人または代理人でも可能です。事情のわかる方が手続きをしてください。

申請後1～2ヶ月で審査が通れば「身体障害者手帳」が交付されます。

当院入院中で窓口へ行くことが出来ない方は地域連携室へご相談ください。



栄養ワンポイントアドバイス【病態栄養治療部】

ドレッシングで春を楽しむ

春を感じるドレッシングを作つてみませんか。市販のフレンチドレッシングやぽん酢をベースに、「菜の花」や「木の芽」など色や香りを楽しめるオリジナルドレッシングができます。油脂類はエネルギーが高いとして避けている方もいらっしゃいますが、植物油には体内で合成できない必須脂肪酸を含んでいるものが多く、また醸造酢に含まれるクエン酸や酢酸は疲労回復に効果があります。

【じゃがいもと春野菜サラダ】

○材料(1人分)豚肉(30g)、じゃがいも(90g)、キャベツ(30g)、人参(20g)、グリーンアスパラガス(20g)フレンチドレッシング(15g)塩・コショウ(少々)

○作り方 火のとおった材料に塩・コショウをし、好みによりひと工夫したドレッシングをお使い下さい。

エネルギー	180kcal
たんぱく質	8.7g
脂 質	8.1g
炭 水 化 物	18.3g
塩 分	0.8g



お薬の豆知識

シリーズ⑧「高血圧の薬」

～薬剤部から～

高血圧は脳卒中や心臓病などの発症リスクがあるので早めの治療が大切です。家庭血圧では、高齢者135/85mmHg以上が治療対象となっています。降圧薬を飲んでいる高血圧の患者さんは、血圧が下がったからと自己判断で薬をやめたりせずに、医師と相談してください。また、降圧薬には人によって異なりますが、めまいや頭痛などの副作用があります。食生活では塩分の多い食品は避け、飲酒も悪酔いしない程度に。グレープフルーツやその加工食品と飲み合わせが悪い薬もあるので注意してください。

1人でも多くの心停止者の命を救うために

AED(Automated External Defibrillators:日本語で自動体外式除細動器)は、心室細動等による心停止を治す医療器具のことで、医療の有資格者以外の方でも講習会を修了していれば取り扱えます。最近では駅や学校などにも設置されています。本院では、全職員を対象に、救急・集中治療部によるAED講義講習会と、AED実技講習会を定期に実施。これら2つの講習会を修了し、AEDを取り扱うことができる職員の名札には、その証にピンク色のラベルが付いています。



「最新の医療カンファレンス」

場所: 和歌山県立医科大学 図書館棟3階

(生涯研修・地域医療支援センター研修室)

お知らせ

日時: 第2木曜(4月、8月、2月を除く)午後3時~午後5時

3月12日(木)

第9回「注目される感染症～現状と最新の知見～」

○和歌山県におけるHIV診療の現状

講師: 医大・集学的治療・緩和ケア部 園木孝志 (そのきたかし)

○インフルエンザ感染症の現状と対策

講師: 医大・内科学第三教室 松永和人 (まつながかすと)

5月14日(木)

「地域に根ざした食事の工夫ー食事の作り方から注意点までー」

講師: 医大・保健看護学部 内海みよ子 (うちみみよこ)

講師: 医大・病態栄養治療部 川村雅夫 (かわむらまさお)

※いずれも定員各100名、参加無料。

問: 073-441-0789 和歌山県立医科大学

生涯研修・地域医療支援センター

和歌山県立医科大学附属病院広報誌 まんだらげ(vol.8)

2009年3月発行

発行／和歌山県立医科大学附属病院

〒641-8510 和歌山市紀三井寺811-1

TEL 073-447-2300

【ホームページアドレス】

<http://www.wakayama-med.ac.jp/hospital>

*診療スケジュールは、ホームページからご覧いただけます。

外来受付時間

・受付時間 午前8時50分～午前11時30分

・再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)

・休診日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

電話予約センター

月～金 午前8:30～午後4:00

【祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く】

TEL 073-441-0489

次号発行は
6月です。

電話をしていただく時間帯により、回線が大変込み合うことがあります、ご迷惑をおかけするかもしれません
が、ご了承ください。